

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス岐阜梅林教室			
○保護者評価実施期間	令和7年 11月 1日	～	令和7年 11月 30日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37名	(回答者数)	28名
○従業者評価実施期間	令和7年 10月 1日	～	令和7年 10月 31日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 12月 1日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	法人内のイベント等での連携	マルエイグループの会社と連携して、しいたけ狩りや田植え、稲刈りなどの農業体験イベントを行っています。また、ご本人やご家族様との面談等で、本人の興味関心や得意なことを聞いたり、本人につけたい力や目標を語りあいながら情報共有をし、日々の活動や支援に繋げています。	弊社の他部署、マルエイグループ会社の中でイベントや交流をしている所が毎年決まっています。さらなるイベント交流が出来るように法人内外との連携を組織的に行えるようにしていきます。
2	将来を意識したトレーニングと子ども達のニーズに沿った支援	より良い人間関係を築いたり、学校や家庭でのくらしを豊かにするために、日常生活を意識して、ソーシャルスキルトレーニングを行っています。また、活動内容を子どもや保護者の方が選んで通所してくることもあるため、子ども達のニーズを聞き、おやつ作りやご飯作り、工作、運動、季節のイベント等を活動内容に取り入れています。	おやつ作りやご飯作り、工作、ボール運動等多岐にわたる子ども達のニーズに対応しながら行っていますが、一人一人の子ども達のレベルに合わせた活動を設定することが難しいこともあります。今後は、子ども自身の好きなことや得意なこととも生かしつつ、職員の資質向上を目指しながら、ニーズに合わせた活動の充実を図っていきます。
3	文化祭での交流	今年度、初めての取り組みとしてハッピーテラス岐阜梅林教室・長森教室・ソーシャルサポートさん・良知高等学院の合同文化祭を企画しました。文化祭に向けての作品作りや、文化祭での合唱発表等を通して、保護者の方には普段の子ども達の様子、子ども達には達成感を感じてもらうことができました。	来年度の文化祭に向けて、より多くの作品、ダンスや合唱などの発表を考えていきます。また、保護者様からは「普段の子ども達の様子を写真で見ることができて嬉しい」というお言葉をいただいたので、子ども達の様子が見られる機会を増やしていきたいと考えています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の方や学童児童などとの交流	クリスマス会で消防署の方との交流や、餅つき大会や流しそらめん、運動会等で地域の放課後等デイサービスとの交流はありましたが、地域の方や学童保育児童との交流は出来ていませんでした。	地域の子も達や学童の子も達、グループ会社の社員の子も達との交流を図れるようなイベントを企画し、地域の同年代の子も達との交流が出来る機会を設けていきたいです。
2	保護者様同士の交流支援	いちご狩り、田植え、稲刈り、餅つきなどのイベントを通して保護者同士の交流を提案しています。活動自体は楽しんでいただけていますが、実際のところ保護者同士の交流が少ないのが現状です。	保護者会の機会を設けたり、保護者参加型のイベントを同法人内のハッピーテラス岐阜長森教室と連携して行い、保護者同士で交流や情報交換ができる場の提供を行ってきたいです。
3	マニュアルや職員で定期的に行っている訓練の保護者への周知の仕方を検討	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、発生を想定した訓練は実施しているが、保護者への周知・説明が足りなかったです。	事業所で行っている、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等について今後は保護者の方に周知・説明の仕方を工夫していくようにします。また、定期的に行っている訓練については、通信などで実施の周知を行っていきます。